

はっぴー 弘済会

第35号

公益財団法人
日本教育公務員弘済会石川支部
株式会社 石川教弘
〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしビル6F
ホームページ
<https://www.nikkyoko.or.jp/company/ishikawa/index.html>



令和9年に

石川県で高総文祭が開催！

高総文祭（全国高等学校総合文化祭）とは

全国高等学校総合文化祭は、昭和52年から開催されている、全国の高校生による国内最大規模の芸術文化の祭典で、「文化部のインターハイ」とも呼ばれています。全国から約2万人の高校生が集い、文化部活動の発表を行い生徒相互の交流を深めます。今年は香川県での開催が予定されており、来年の秋田県に続き、2年後の令和9年に石川県で第51回全国高等学校総合文化祭「2027(にまゐるに一なな)いしかわ総文」が開催されることとなりました。石川県での開催は、昭和55年の第4回大会以来、47年ぶり2回目です。

高総文祭の内容は、初日に開催される総合開会式やパレードのほか、各部門に分かれて舞台発表や展示発表、競技などを行います。部門には、合唱や吹奏楽、美術・工芸、将棋、小倉百人一首かるた、自然科学など規定の19部門、さらに開催県が独自に内容を検討・実施する協賛部門があり、2027いしかわ総文では、茶道、郷土研究、軽音楽の3部門を実施する予定です。その他、海外の高校生を招いて県内の高校生と交流を深める国際交流事業の実施や、石川県独自の取組として、全国から参加する高校生に被災地の高校生との交流等を通して災害に関する学びを深めてもらう震災学習プログラムを検討していきます。

これまでの準備状況

高総文祭は、高校生が主体となって企画・運営することが特徴です。2027いしかわ総文に向けて、令和5年度に文化部の代表生徒等から構成された「生徒準備委員会」を立ち上げ、大会基本方針(「彩る」「もてなす」「結ぶ」)や、大会イメージカラー(「朱色」「金色」「若草色」「水縹(みはなだ)色」「墨色」)を定めるとともに、昨年10月にイオンモール白山で1000日前PRイベントを開催し、大会を盛り上げていく活動を行いました。

また、県内の中学生や高校生を対象に、大会基本方針に沿った大会テーマやマスコットキャラクター、ポスターのデザイン、イメージソング、大会テーマの毛筆表現を公募しました。これらの最優秀作品を今後のPR等で活用していく予定です。

開催に向けて

令和7年6月4日に石川県実行委員会が設立され、当日は県立野々市明倫高校書道部による書道パフォーマンスの披露や生徒準備委員会の活動報告、公募作品の表彰が行われました。



書道パフォーマンス

今後は、高校生による生徒実行委員会が中心となって開催準備を進めていきます。今年度は開催気運を高めていくことを目的として、500日前PRイベントの開催や公式HPの開設などを予定しています。

併せて、生徒実行委員の企画・アイデアを踏まえたSNS投稿など、情報発信の内容と更新頻度をより充実させていくこととしています。

2027いしかわ総文が、全国から集う高校生と、未来の石川を担う石川県の高校生が芸術文化活動を通じて大いに交流し、互いに刺激し合うことで、自分が持つ可能性を最大限に伸ばせるきっかけとなるよう、関係者が一丸となってしっかりと準備を進めていきます。皆様、ぜひご注目ください。



公式HP

SOUBUN_ISHIKAWA
Instagram

X (旧 Twitter)



Youtube

溢れんばかりの子ども愛！ 愛が全て！

このコーナーも3回目をむかえました。今回のステキな先生はこれの方。金沢市立戸板小学校の杉田智哉センセ！七尾市出身の現勤務校5年目です。

金沢第四営業所の三部LCのイチ推しのセンセで、その推しポイントは「親しみやすい人柄！ 教育にかける情熱！ そして信頼できる人間性！」とのこと。



▲杉田智哉センセ

Q1：担当学年・校務分掌は？

今年も昨年度に引き続き6年生の担任です。6年生は学校を動かす学年であり、1～5年生のお手本となる学年でもあります。挨拶や服装、靴を揃えることなど、日頃から厳しく、楽しく指導しています！ とはいっても、今年の6年生は全校の中で一番元気で、挨拶もいいし、授業中もよく手を挙げて発言します。とても素直で元気なところが大好きです。

Q2：「センセ」になるきっかけは？

小さい時からバスケットボールを習っていました。チームの上の学年になった時、下の学年の子にいろいろなことを教えていたら、指導者から「教えるのが上手だね！」と言われました。それが先生になろうと思った最初のきっかけでした。

大学の時に、英語の授業で初めて小学生とふれ合った時、「小学生ってなんて元気でノリノリなんだ！」と思いました。その時から小学校の先生をめざすことにしました。

Q3：今、充実していることは？

毎日の学校生活で一番楽しいことは、なんといっても子どもたちとコミュニケーションをとること。自分が描いた漫画を見せにきてくれたり、ハマっているゲームの話をしたり。もちろん、クラスにはいろいろな子がいます。自分から話すことが苦手な子には、こちらから話しかけたり、笑顔でアイコンタクトをとったりしています。

プライベートでは、大好きなバスケットボールのクラブチームに所属し、週2回汗を流しています。

Q4：今後の目標は？

『子ども一人一人の一部になること』…そんな先生になりたいです！ 例えば、自己表現が苦手な子が少しずつ周りとのコミュニケーションをとるようになり、これまでの自分の殻を破る。そんなきっかけを作れたらいいなと思っています。子どもたちに関わり、子どもたちが変わっていく。その様子を見るのがとても楽しみであり、そこに教師としてのやりがいを感じています！

「本校の若手のホープ。とにかく明るく元気！ 今年も6年生をしっかり育ててくれることを期待している。」という小泉敦嗣校長からのお話。

子どもを愛し、上司・同僚からもかわいがられる（いじられる？）、笑顔が光る、愛されキャラ。『子ども一人一人を大切にすること』という、教師としての大事な柱を持っているのが素晴らしい！ これからも一人一人に寄り添って育てていってください。

（文責：柴田）



▲小泉敦嗣校長先生と杉田智哉センセ

せっかく富来へ来たがなら… 洋食or寿司？どっちも！



金沢市内から、のと里山海道を北上すること約1時間。迂回路とアップダウンが激しくなる手前の西山インターで降りて左折。山道をくぐり抜ければ、絶景の日本海、外浦に到達。隆起し赤茶けた海岸線を左手に眺めつつ、30分弱で街中へ。やがて、ピンクに大きく白抜きで「とき 富来復興商店街」の文字。能登キリコのモニュメントとともに！ここは5月に愛子さまも訪問された、道の駅。仮設住宅を横目に、風ニモ負ケズ、駐車場奥の坂を上れば、かの有名な元「世界一長いベンチ」が目の前に現れる立地。

この駐車場の敷地内に仮店舗を構えるのが、洋食の名店「ブラスリー タカヤマ」。お店の看板犬「ナナ」ちゃん、いつも優しくお出迎え。地震以降、ご主人の車の助手席からあまり出なくなったとのこと。「犬小屋、新築してもらったんやけど、あそこが居心地いいみたいやわ〜。」カレー、オムライス、ハントライス、各種定食の中から迷いに迷って選んだのが、ハンバーグ定食。しっかり堅めのステーキタイプ、お肉感半端無しのハンバーグ。ソースが絶妙にマッチし、ご飯が進む君。自家製ピクルスや地元の山菜も添えられて素朴で健康的な定食。飽きの来ない味付けで、リピート確定！絶対オススメ！元のお店に戻るその日まで、「ナナ」ちゃん共々、応援しています！

さらに車を走らせること、10分足らず。修復が完了した富来港岸壁のすぐそば、回転寿司の名店「西海丸」へも是非！毎朝、目の前の港で上がるネタはどれも絶品！今回はお昼のサービス定食。⑬はアジとゲソに心奪われました〜新鮮っ！うまっ！皆さんはお好きなネタを、お好きなだけ！タッチパネルでどしどし注文！富来を、能登を、食べて応援！絶対オススメ！復興支援！！日教弘石川支部も、小さくとも、長く永く、能登支援事業を継続していきます。Not forget NOTO!



①隆起した海岸 ②世界一長いベンチ ③能登キリコのモニュメントと富来復興商店街看板 ④「ブラスリー タカヤマ」のハンバーグ定食 ⑤回転寿司「西海丸」 ⑥「西海丸」お昼のサービス定食

さて、今回紹介する支部事業は…

「研究図書補助事業」です。

福祉対象者に対し、心身リフレッシュと自己啓発支援を目的として実施。当支部ホームページ内「2025 研究図書補助」要項をご一読後、必要事項を記入し申請書を提出。その際、**5000円分以上の書店発行領収書あるいはレシートの原本**(発行年月日が今年4月以降分のみ有効・通販サイト発行の領収書も有効)が必須。申請書裏面に貼付し当支部まで郵送。**9月30日到着分まで有効**。「教育小六法」から「鬼滅の刃」まで、購入図書のジャンルは全く問いません！マンガも子どもを理解するための必須アイテム！もらってニッコリ福祉事業〜福祉対象者のみなさん〜！ご申請、お忘れなきよう〜！もったいないですよ〜！



「福祉対象者」とは、 次のいずれかの教弘保険にご加入の方

- ・「ユース教弘保険」
- ・「新教弘保険A型・B型」
- ・「教弘保険S型・K型」
- ・「第1種〜第4種教弘保険」



日教弘石川支部は皆さんの日常の教育実践を応援するとともに、福祉対象者の方々の心身の健康維持をサポートしていきます！！今後ともよろしくお願いいたします。ではでは。今回は、この辺で。CU ASAP！

〜お詫びと訂正について〜

前回配布させていただいた「いしかわ教弘」の内容につきまして、一部誤りがございました。関係される皆様にお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

第3ページの『令和6年度「目録贈呈式」の様子(一部抜粋)』につきまして、「飯田高 角校長」とありますが、正しくは「飯田高 嶺教頭」です。今後、このようなことが起きないように、校正を徹底していきます。本当に申し訳ございませんでした。

共済事業（提携保険事業）

引受保険会社 ジブラルタ生命保険株式会社



教職員の皆様のための教弘保険

教職員の皆様の
安心を保障

+

教育支援



教職員相互の助け合いを目的に開発され、70年以上にわたる歴史を持つ共済制度です。

教弘保険の3つのPOINT！

Point
1

集団契約特約を付加することにより、
低廉な保険料！

Point
2

教職員の相互扶助を目的とした保険で、
保険料は年齢・性別にかかわらず一律！

Point
3

福祉事業として
「各種祝品」「指定宿泊施設利用補助」など**特典の利用！**

日教弘は、全国の教職員約52万人が加入する教弘保険の契約者配当金を財源として、各種教育振興事業を展開し、子どもたちと学校のために大きく貢献しています。



生涯保障プラン

【この資料は概要を示したものです。詳細はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタント（LC）にお尋ねください。】

加入例 22歳、30歳加入の場合



共済事業（提携保険事業）提携会社

ジブラルタ生命保険株式会社

本社／〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

教職員のお客様

ミナ キョウ イク
0120-37-9419 (通話無料)

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタント(LC)を通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。